

## 〈ながしん〉地域密着型金融の取組状況について

(平成28年4月～平成29年3月)

地域密着型金融は、当金庫が協同組織金融機関としての使命を果たすべき業務活動の根幹であることから、「3か年経営計画」において取り組むべき重点課題を明示するとともに、具体的な施策については毎年度「事業計画」を策定し、PDCA管理のもと推進を図っています。

なお、平成28年度は、新3か年経営計画「〈ながしん〉スクラム強化3か年計画～独自性発揮による地域の成長と価値創生をめざして～(平成27年度～平成29年度)」の中間年度として、基本方針である「支援力・営業基盤の強化」、「経営力・内部態勢の強化」、「組織力・人材力の強化」、「つなぐ力・総合力の強化」の着実な進展に取り組み、お取引先をはじめ地域の皆さまとの更なる連携強化を図りながら、地域の活性化、持続的発展に努めてまいりました。

特に、「地域密着型金融」に関わる

1. 顧客企業等に対するコンサルティング機能の発揮
2. 地域の面的再生への積極的な参画

における取組状況は、別紙のとおりです。

〔別紙〕〈ながしん〉地域密着型金融の取組状況(平成28年4月～平成29年3月)

〈ながしん〉地域密着型金融の取組状況（平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月）

1. 顧客企業等に対するコンサルティング機能の発揮

当金庫は、地域との運命共同体である協同組織金融機関として、創業以来一貫して各々のライフステージにおける取引先に対し、最適なソリューションの提案等、持続可能な地域づくりに努めています。

(1) 「しが新事業応援ファンド」の活用による新規事業支援

- ・平成 20 年 12 月、滋賀県の地域資源を活用した、新たな価値を創出する新事業を支援することを目的に、公益法人滋賀県産業支援プラザを事業主体として、40 億円（当金庫は 15 百万円を拠出）のファンドが組成されました。
- ・平成 28 年度『しが新事業応援ファンド助成金』には 80 件の応募があり、52 件（うち、当金庫取引先 1 件）の事業が採択されました。なお、平成 20 年度から平成 28 年度までの採択累計数は 304 先（湖北地区では 31 先）の実績。

(2) 日本政策金融公庫との創業分野における連携スキームの構築

県内 3 信用金庫と日本政策金融公庫国民生活事業との間で、平成 25 年 11 月、顧客の創業期におけるサポートについて連携契約を締結しました。また、平成 27 年 11 月には、当金庫と日本政策金融公庫農林水産事業との間で、農業分野における連携を目的に業務委託契約を締結し、創業計画策定、協調融資等を通じた支援体制を強化、併せて従来の創業関連資金「近江翔人」を提携商品としてリニューアルしました。また、平成 28 年 3 月には規模拡大や 6 次産業化等に積極的に取り組む認定農業者に対する支援資金として、日本政策金融公庫農林水産事業とのパッケージ商品「農業応援ローン」の取扱いを開始しました。

・新規創業以外の日本政策金融公庫との協調融資

平成 28 年度実績 3 件 16 百万円

・当金庫独自の新規創業支援案件

平成 28 年度実績 6 件 31 百万円

・農業応援ローン

平成 28 年度実績 3 件 10 百万円

(3) 「長浜市創業支援資金」（平成 27 年 4 月創設）

長浜市は、当金庫・滋賀銀行・大垣共立銀行・関西アーバン銀行並びに滋賀県信用保証協会と連携し、長浜市の雇用および地域活性化を目的に創業者向けに融資制度を創設されました。

・当金庫の取扱い

平成 28 年度実績 3 件 7 百万円

(4) 医療・介護分野に対する支援

- ・医療分野への新規融資 平成28年度実績 6先 549百万円
- ・介護分野への新規融資 平成28年度実績 6先 660百万円

当金庫は、医療向け融資商品として平成26年4月より滋賀県医師協同組合向け提携融資「ドクタープラチナム」の取扱いを開始しました。また、平成27年11月より滋賀県医師協同組合員向け制度融資「ドクタープラチナム フリー」の取扱いを開始しています。

(5) 「長浜市ビジネスチャレンジ相互連携協定」の締結（平成26年6月）

長浜市、長浜ビジネスサポート協議会と、当金庫・滋賀銀行・大垣共立銀行・関西アーバン銀行とが、創業支援や地場産業の活性化に向けて平成26年6月に相互連携協定を締結いたしました。本協定に基づく事業として、ながはまグローバルチャレンジ応援事業を実施し、創業支援事業者に対し経費の一部が補助されています。なお、平成28年度は1,000万円の予算計上に対し、9件の申請があり7件が採用されました。

(6) 再生可能エネルギー関連に対する支援

- ・太陽光発電他 平成28年度実績 3先 12百万円
- ・水力発電 平成28年度実績 1先 225百万円

(7) 景気対応緊急融資への取組み実績（平成28年度）

- ・「県制度融資セーフティネット保証」実行額 52件 494百万円
- ・「経営安定関連保証資金」実行額 4件 63百万円

(8) お取引先企業に対する経営改善支援への取組み実績（平成28年度）

- 平成28年度取組先実績（再策定含む） 20先
- ・新規経営支援取組先 12先
- ・再策定支援 8先
  
- (内訳) 滋賀県中小企業再生支援協議会の利用 1先
- 支援センター事業の利用 4先
- 当金庫独自支援 15先
  
- ・定期的なモニタリング 76先（延べ136回実施）
- 内、滋賀県信用保証協会経営サポート会議の開催 21先（延べ22回実施）
- ・外部機関との連携による支援
- 滋賀県保証協会「経営安定化支援事業（専門家派遣）」の紹介 7先
- ものづくり・商業・サービス補助金申請支援 9先（うち採択4先）
- 滋賀県信用保証協会との連携によるDDSの利用 1先 35,200千円

(9) 販路拡大支援への取組み

- ・平成 28 年度信金中央金庫優先出資者向け優待カタログ商品掲載に 2 社参加、内 1 社が採用されました。また、食の商談会 2016 には 3 社エントリーし、内 2 社が商談に参加いただきました。
- ・滋賀のちいさな企業応援プロジェクトへ 4 社を推薦し、内 1 社が採用されました。

(10) 地域クラウドファンディングサービスの取扱い開始



当金庫では、地域創生による地域の持続的発展に向けた取組みとして、地域クラウドファンディングサービス「FAAVO（ファーボ）滋賀」とのパートナーシップ契約を平成 28 年 4 月 21 日に締結し、クラウドファンディングを活用した新たな資金調達の方法を紹介し、「夢」に挑戦する企業や個人の方々を積極的に応援しています。

「FAAVO 滋賀」を利用した資金調達先 (28 年度実績)

プロジェクト起案件数 4 件 目標達成件数 3 件 (内 1 件 平成 6 月予定)



(11) 「ながしん若手経営者の会」の開催

- ・平成 20 年 1 月、「ながしん経営塾」としてスタートしました。
- ・平成 28 年 1 月、「ながしん若手経営者の会」として承継しました。

目的：新しい時代の経営環境に適応出来る経営者と経営組織を創設するため、各種事業を通して、経営者としての 素養と見識を高め、当該会員企業の事業の発展に資することを目的としています。

平成 26 年度実績	年 5 回開催	受講者数	36 名
平成 27 年度実績	年 5 回開催	受講者数	41 名
平成 28 年度実績	年 6 回開催	受講者数	102 名



## (12) 金融サービスの提供

### ・ 年金相談会

全店舗、年2回実施（平成2年より実施）

平成26年4月～27年3月実績 28回 410人

平成27年4月～28年3月実績 28回 432人

平成28年4月～29年3月実績 28回 377人

### ・ <ながしん>プラザ （各種ローン等についての休日相談会）

〔平成17年10月より毎週日曜日「やわた中山支店」で実施〕

平成26年4月～27年3月実績 50回 33先

平成27年4月～28年3月実績 49回 46先

平成28年4月～29年3月実績 50回 31先

### ・ 休日ローン相談会（平成27年10月より実施）

平成28年4月～29年3月実績 12回開催 22組来店

## 2. 地域の面的再生への積極的な参画

持続的な地域貢献を念頭に置き、金融にとどまらず情報、ノウハウ、人材等の提供を通じて、地方公共団体・経済団体等との連携強化を図りながら、地域活性化に努めています。

### (1) 「長浜市中心市街地活性化基本計画」への参画

- ・長浜市において、「長浜市中心市街地活性化基本計画」立案に向けた各種委員会が組成され、当金庫役職員が委員に就任し、基本計画書の素案作りに携わりました（平成 18 年 1 月）。
- ・長浜商工会議所等経済団体において、「中心市街地活性化協議会」が設立され、当時の理事長および当金庫職員が委員として参画（平成 20 年 1 月）し、平成 21 年 6 月に「長浜市中心市街地活性化基本計画」の内閣府認定を受けることができました。
- ・「第一期長浜市中心市街地活性化基本計画」が平成 26 年 3 月で終了し、黒壁のリニューアルをはじめ中心市街地の整備が行われたほか、更なるコンパクトシティを目指し、「第二期長浜市中心市街地活性化基本計画」の策定が協議会で承認されました。
- ・駅周辺整備については、長浜駅東地区について長浜市及び商工会議所主導により「えきまち長浜(株)」が設立され、当金庫も出資いたしております。
- ・えきまち長浜(株)が平和堂長浜店移転後の土地・建物を購入し、長浜駅東地区市街地再開発組合の中核として、平成 29 年 4 月にプレオープンし 7 月下旬の全面開業を目指しています。
- ・元浜 13 番街区及び長浜市産業文化交流拠点整備事業が現在進められています。
- ・認定町家制度は、平成 23 年度に開設され、昨年より当金庫が「町家応援ローン」を発売し、まちなか居住の推進をバックアップしています。

## (2) 「長浜市産業振興ビジョン」、 「長浜ビジネスサポート協議会」 への参画

- ・長浜市は、地域特性を活かした中長期的な産業振興戦略である「長浜市産業振興ビジョン」を平成 24 年 5 月に策定されました。平成 28 年度までの 5 か年を目標とする「長浜スタイルで拓くグローバル産業都市(四半世紀後の目指すべき都市・産業の姿)」の実現に向けて同委員会において、毎年進捗状況の検証がされ、また、「長浜市産業振興ビジョン」が今年度で 5 年の期限が到来するため、これが改定版の作業チームに引き続き参画し、新計画立案に携わりました。
- ・ビジョンの推進にあたって、平成 24 年 6 月に「長浜ビジネスサポート協議会」が長浜商工会議所と市内 8 商工会との連携により設立され、当金庫からも各種研究機関や他の市内金融機関とともにアドバイザーとして参画しています。
- ・小谷城スマートインターチェンジのオープン後の周辺 6 次産業化拠点を旨とした「小谷城スマート IC 周辺 6 次産業化拠点構想」の策定に向けて、設置された懇話会（推進部会）の委員として、当金庫職員が参画しています。

## (3) 地方創生への取組み

### 【滋賀県】

- ・「滋賀県と県内 3 信用金庫および信金中央金庫との産業振興等に関する協定」を締結  
平成 28 年 7 月 20 日に、滋賀県と県内 3 金庫（長浜信用金庫、滋賀中央信用金庫、湖東信用金庫）および信金中金は、それぞれが有する情報、ネットワーク、ノウハウなどの経営資源を有効に活用し、相互に連携して取組みを進めることにより、滋賀県内の産業の振興発展および地域の活性化を図ることを目的に産業振興に関する協定を締結しました。

### 【長浜市】

- ・長浜市が長浜市中心市街地活性化基本事業の一環として、まちなか居住推進事業を立ち上げたことから、当金庫も平成 27 年 7 月 1 日に「長浜町屋応援ローン」、「長浜まちなか応援ローン」を発売し側面から支援をしています。
- ・当金庫は、平成 28 年 6 月 1 日から 8 月 31 日まで「ユネスコ無形文化遺産登録応援定期『曳山～湖北から世界へ～』」を発売しました。本預金は、長浜曳山まつりのユネスコ無形文化遺産登録を応援するため、新規お預け入れ額に応じて当金庫が寄付するもので、10 月 12 日に公益財団法人長浜曳山文化協会へ 500 千円を寄付しました。  
なお、平成 28 年 12 月 1 日、全国 33 件の「山・鉾・屋台行事」としてユネスコ無形文化遺産に登録されました。「長浜曳山まつり」も全国 32 件とともに登録となりました。

### 【米原市】

- ・米原市が、JR3 駅周辺を移住・定住のモデル地区としたことから、当金庫も当事業を金融面で支援する事を目的に平成 27 年 8 月 27 日より「えきちか住促ローン」、「えきちかにぎわいローン」の取扱いを開始しています。

### 【その他の取組み】

- ・空き家対策資金として「資産活用応援ローン」を平成 27 年 8 月より取扱いを開始しています。また、平成 29 年 2 月に、所有不動産の有効活用に幅広く利用できる商品にリニューアルいたしました。
- ・子育て世代にやさしい社会を金融面から応援することを目的に、普通預金口座「のびのびフォト通帳」に加え、平成 28 年 4 月 1 日より「子育て応援定期積金」を発売しました。
- ・当金庫は、地域のお客さまに安全と安心をご提供するために、平成 28 年 8 月よりグラウンドウイング会員様への特典として、ALSOK（総合警備保障株式会社）が提供する高世帯向けみまもりサービス（HOME ALSOK みまもりサポート）および「まもるっく」の取扱いを開始しました。
- ・「イクボス宣言」の実施  
当金庫は、平成 28 年 12 月 6 日、職員が仕事と家庭を両立させることができる職場環境づくりを推進するため、「イクボス宣言」を実施いたしました。当金庫では、金庫内にイクボスを増やすため、金庫内での働きかけを積極的に行い、職員全員が夢や希望に満ちた豊かさを実施できる組織の実現に向け、全力で取り組んでまいります。

#### 4. 地域活性化に向けた支援

##### 【文化、スポーツ事業への協賛】

- ・「長浜信用金庫理事長杯少年野球大会」を後援

平成 28 年 5 月 28 日～6 月 18 日                      20 チーム   約 300 人が参加

- ・ 湖北地区親善ゲートボール大会への協賛

平成 28 年 9 月 14 日                                      67 チーム   350 人が参加

- ・ 湖北地区ママさんバレーボール大会

平成 28 年 10 月 10 日                                      9 チーム   約 100 名が参加

- ・「ながしん講演会」の開催

開催日    :   平成 28 年 10 月 8 日

講   師    :   時事通信社特別解説委員   田崎史郎

テーマ    :   どうなる日本！ ～これからの政治と経済の行方



- ・ 湖北珠算暗算競技大会に協賛

平成 28 年 11 月 3 日

約 150 人が参加



### 【ボランティア活動】

- ・びわ湖ツーデーマーチへの参加  
平成 28 年 5 月 14 日～15 日 参加者 40 名（うち、ボランティア 13 名）
- ・「第 3 回近世城下町ふるさとまつり」にボランティア参加  
平成 28 年 6 月 9 日 10 名が参加
- ・びわこ一斉清掃へのボランティア参加  
平成 28 年 7 月 1 日 10 名が参加
- ・長浜芸術版楽市楽座「アートインナガハマ」に協賛  
平成 28 年 10 月 1 日～2 日 30 名がボランティア参加
- ・長浜八幡宮秋季例大祭巫女奉仕  
平成 28 年 10 月 15 日
- ・長浜きもの大園遊会にボランティア参加  
平成 28 年 10 月 15 日 11 名が参加



- ・「日本の祭り I Nながはま」のボランティア参加  
平成 28 年 10 月 29 日～30 日 6 名が参加
- ・長浜豊国神社十日戎巫女奉仕  
平成 29 年 1 月 11 日

なお、職員の社会貢献活動への参加率は、男性職員で 59.86%、男女計では 41.8%です。